

2012 年度活断層学会学会賞

授賞者： 岡田篤正

授賞理由：

岡田篤正会員は、中央構造線活断層系の研究を皮切りに 1960 年代から日本の活断層研究をリードして来られ、1970～80 年代には、トレンチ調査法の導入や『日本の活断層』の出版に大きく貢献されました。1995 年兵庫県南部地震後は、地震調査研究推進本部の基盤的調査観測の対象活断層選定を主導され、自らも各地の活断層調査や国土地理院都市圏活断層図・『近畿の活断層』などの詳細活断層図・資料の刊行などで中心的な役割を果たして来られました。京都大学において多くの活断層研究者を育てられた点も、活断層研究への重要な貢献です。活断層学会の設立にも大きな役割を果たされ、初代会長を務められたことは周知の通りです。